

平成 28 (2016) 年度  
入学者選拔要項



大阪市立大学

● 本学の理念・基本方針等について	1
1 平成28年度 学部・学科、日程別募集人員	4
2 平成28年度 入試方法等 (一般入試、専門学科・総合学科卒業生入試、アドミッション・オフィス入試)	6
3 平成28年度 入試方法等 (その他入試)	7
4 一般入試について	
(1) 募集人員	8
(2) 出願資格	8
(3) 入試方法等	8
(4) 出願に際しての注意事項	9
(5) 入学者選抜実施日程について	9
(6) 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について	10
(7) 学生募集要項 (出願書類を含む) について	10
別表1 大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点	12
別表1の教科・科目名の表記及び注意事項等について	18
別表2 経済学部後期日程入試方法等	20
別表3 医学部医学科前期日程選抜方法等	21
別表4 個別学力検査等時間割	22
5 その他入試について	
(1) 専門学科・総合学科卒業生入試 (前期日程) の概要	23
(2) 推薦入試の概要	23
(3) 国際バカロレア入試・帰国生徒入試の概要	26
(4) 社会人入試の概要	26
6 平成27年度 入試結果	
【一般入試 入試結果】	
(1) 志願・受験・合格・入学者数等	27
(2) 最高・最低・平均点表 (合格者)	28
(3) 入学志願者数推移表 (過去3年間)	29
参考：高校都道府県別 志願者・入学者数調	30
【その他入試 入試結果】	
専門学科・総合学科卒業生、推薦、帰国生徒、社会人(学士・社会人含む)入試 における志願・受験・合格・入学者数	31
キャンパスマップ	32
各学部等の所在地・電話番号等 (問い合わせ先)	裏表紙

# 本学の理念・基本方針等について

## 大阪市立大学の理念

- 大学の普遍的使命―優れた人材の育成と真理の探求―の達成
- 市民の誇りとなる大学
  - ・都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組む。
  - ・教育及び研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会及び国際社会の発展に寄与する。
- 市民に親しまれる大学
  - ・都市型総合大学として、都市・大阪の伝統と文化を継承する。
  - ・自由で創造的な教育と研究及び高水準の医療を推進する。
  - ・市民とともに、都市の文化、経済、産業、医療などの諸機能の向上を図り、真の豊かさの実現をめざす。

## 教育の基本方針

- 都市・大阪を背景とした市民の大学という理念に立脚
- 人類の幸福と発展に貢献
- 様々な分野で指導的役割を果たし、社会で活躍する人材の育成

## 研究の基本方針

- 新しい知の創造をめざす独創的で特色ある研究を推進
- 都市が抱える様々な課題に取り組み、成果を都市と市民に還元し、地域社会の発展に寄与
- 新しい産業を生み出す芽となる研究を推進し、その成果を社会に還元

## 人材育成の目標像（学士課程）

優れた専門性、実践性、国際性を有し、総合的な判断力と豊かな人間性を備え、社会に積極的に参加する市民的公共性を持った人材の育成

## ●大阪市立大学 学士課程の3ポリシー

大阪市立大学は、市井の精神に発した自主独立・自由進取の気風あふれる建学の伝統と、国際的にしてかつ個性的な研究および、高度にしてかつ闊達な教育環境を活かしながら、真善美の価値判断を身につけ英知と市民的公共性を備えた有為な学生、人類の幸福と発展に貢献するため、さまざまな分野において指導的役割を果たし、社会で活躍する学生を育成することを目指しています。

### 【学士課程のディプロマポリシー(学位授与の方針)】

そのために、大阪市立大学は、学士課程教育を通して、現代人として必要な基本的教養の習得と国際感覚の練磨をめざした教育を行うとともに、専門知識と総合的知識の双方を基礎にして物事を思索し、理解力、洞察力、実践力、指導力、解決力および品性を兼ね備えた全人的学生を養成します。

この目標を達成するために、所属学部において定める専門分野に関する知識・技能等を身につけ、学部の教育理念や目的に沿った指導を受け、所定の期間在学して所定の単位を修得し、審査や試験に合格した学生に学位を授与します。また、全ての学生が、(知識・理解)(技能)(実践的姿勢)(統合的な学習経験と創造的思考力)の領域で以下の具体的な学修成果を修めることをめざします。

(知識・理解)

- ・多文化・異文化を尊重し、理解を深めることができる。
- ・人間と文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康に関する知識を尊重し、理解を深めることができる。
- ・高度な専門知識を体系的に学び、それに基づき柔軟な思考ができる。

(技能)

- ・日本語と特定の外国語を用いて、それぞれに求められる水準で読み、書き、聞き、話し、他者とコミュニケーションをすることができる。
- ・情報通信技術(ICT)などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- ・情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考(クリティカル・シンキング)を行い、その結果を言語や記号で表現することができる。
- ・問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを獲得し、その問題の解決に立ち向かう実践力を身につけることができる。

(実践的姿勢)

- ・自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
- ・他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
- ・地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
- ・自ら学ぶ姿勢を身につけ、生涯にわたって進んで学習できる。

(統合的な学習経験と創造的思考力)

- ・これまでに獲得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

### 【学士課程のカリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)】

1. 「現代人として必要な基本的教養の習得と国際感覚の練磨をめざした教育を行うとともに、専門知識と総合的知識の双方を基礎にして物事を思索し、理解力、洞察力、実践力、指導力、解決力および品性を兼ね備えた全人的人材を養成する」との大阪市立大学憲章に基づき、すべての学部で学ぶ学生が、「ディプロマポリシーに掲げた学修成果」に示された知識・技能等を獲得できるように、次の科目群を全学共通教育科目として設置する。学生は自らの学習意欲と興味関心、キャリアデザインに応じて、また各学部が定める履修規程に従って受講科目を選択する。

(ア) 「人間と環境」「都市・大阪」「生命と人間」「人間と社会」「歴史と文化」「自然と人間」「情報と人間」に関する総合教育科目

(イ) 英語と英語以外の外国語科目

(ウ) 数学をはじめ自然科学分野の基礎教育科目

(エ) 健康・スポーツ科学に関する知識・技能を育成する科目

(オ) 初年次教育科目

2. 地域に基盤を置く公立大学で学ぶ学生としての意識を涵養するため、地域志向系科目をすべての学生が履修できるように学士課程全体を通じて配置する。

3. 地域で学ぶ社会の一員としての意識と国際的な視野を持ち、グローバル化し複雑・多様化する社会にあって、その変革に積極的に関与できるための知識・技能や実践的姿勢等を身につける体系的な教育プログラム(副専攻等)を、自らのキャリアデザインに応じて履修できるようにする。

4. 各学部では、学生がそれぞれの学問領域における高度な専門知識を学び、柔軟な思考を身につけることができるようにカリキュラムを編成する。その際には「学修成果」の「技能」と「実践的姿勢」を伸ばさせるように、それぞれの学問的特色に応じて授業方法等を工夫する。

5. 各学部の特色に応じて、4年間(6年間)の学修を統合的に総括する教育を行う。

### 【学士課程のアドミッションポリシー(入学者受入の方針)】

大阪市立大学は、学士課程の教育を通して、ディプロマポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて入学者選抜を実施します。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待します。

(1) 高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。

(2) 本学の全学共通教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。

## ●各学部のアドミッション・ポリシー(学士課程の学生受入方針)

### 商学部

「考える実学」教育の方針のもと、実社会について旺盛な探究心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようとする意欲と能力のある人間性豊かな人を求めます。

・「学士課程一般入試等」

企業等の経営や会計、産業の諸領域に関わって、幅広い知識と専門的知識を学修する意欲と能力を有する人

・「学士課程推薦入試、専門学科・総合学科卒業生入試」

高校において商業に関する専門的教育を受け、その専門的知識や技能を一層向上させることに意欲を持つ人

### 経済学部

さまざまな学問的バックグラウンドを有する教員と若い個性的な学生とが、学問的な多様性の中で切磋琢磨して、プラクティカル・エコノミスト(社会が直面する課題を的確に捉え、それを経済学の素養を生かして分析し、解決の方途を他者との協働により複眼的な構想力を持って立案しうる人材)を養成するという本学部の伝統を踏まえ、次に掲げるような入学志願者を求めています。

好奇心に富み、高い水準の基礎学力を備えた、プラクティカル・エコノミストの素質を持つ人材。すなわち、現代社会の諸問題に広く関心を抱き、バランスのとれた知的能力を有する人物。

### 法学部

・新しい問題に果敢に取り組む知的好奇心を持つ人

・自分を相対化するための想像力と豊かな人間性を持つ人

・相手の意見を的確に理解し、自分の意見を論理的に構成して、正確に表現・文章化する能力を持つ人

・法学・政治学の専門的知識を身につけるために必要な一般教養を有する人

## 文学部

文学部は、人間、社会、文化、言語に関心を持つ人間性豊かな人材を育成することを重要な目標としています。それに対応して、以下のような人を求めます。

- ・人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
- ・人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
- ・さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
- ・論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人

## 理学部

自然科学の基本原則を理解する基礎学力を有する、以下のような学生を求めます。

- ・自然のなりたちや美しさに、尽きない感動と興味を抱いている人
- ・公式・知識の単なる暗記ではなく、ものごとを基本原理から理解したいと願っている人
- ・一見なんでもないようなことにも素朴な疑問やこだわりをもち、自ら考えを推し進めるのが好きな人
- ・実験や観察を工夫したり、ものを作るのが好きな人
- ・集中して考え続けるのが好きな人

## 工学部

- ・明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢をもち、好奇心が旺盛で、工学を学ぶのに必要な基礎学力を備えている人
- ・モノづくり、システムづくり、技術開発、あるいは情報処理などに関心があり、自分で新しいものを創り出したい人
- ・人間社会や自然環境あるいはその調和における多くの問題に関心をもち、工学的手法でその解決を図りたい人
- ・日本語や英語などによるコミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上に努め、世界レベルで工学に基づいた貢献をしてみたい人

## 医学部

### 1. 医学科

本学学舎玄関前には三女神像が並んでいます。これら女神像は「智・仁・勇」の三つの基本理念を示しています。本学では、これらの基本理念を尊重する学生を受け入れます。即ち、本を抱く「智」の女神のように医学に対する旺盛な向学心を持ち、薬壺を持つ「仁」の女神のように人への尊厳を有し、月桂樹を手にする「勇」の女神のように医療を実践するための決断の勇氣を持つ人材を求めています。自ら学習課題を設定し、その課題に向かって勉学に励める人の入学を希望します。

### 2. 看護学科

幅広い教養と高い倫理観を持った人間性豊かな看護職者の育成を目指しています。そのために、次に挙げるような学生を求めます。

- ・人間やその生活に深い関心がある人
- ・幅広い基礎学力を備え、目的意識を持って積極的に学ぶことのできる人
- ・協調性をもって、他者ととともに又はチームで行動することができる人
- ・看護の実践をとおして保健・医療・福祉の向上に寄与する意志をもっている人

## 生活科学部

生活者・消費者の視点から、人間生活の質的向上を目指して、人間が人間らしく生きるために必要な条件を科学的に追究し、実践する学問を目指す人を求めます。具体的には次に掲げるとおりです。

1. 生活者の立場に立って、社会や環境などに関する生活課題に関心を持つとともに広い視野からその解決を目指す人
2. 修学や実務に基礎となる知識や能力、コミュニケーション能力を持つ人
3. 幅広く学習に取り組み、向学心を持つ人
4. いろいろな立場の人と協力・協調しながらものごとを進めたり、適切なプレゼンテーションができる人
5. 自ら目標を定め、自律的に課題に取り組んだり、創造性を追求する人
6. 将来的には大学院に進み、専門的職業人や研究者を目指す人

# 1 平成28年度 学部・学科、日程別募集人員

単位：人

募 集 人 員						
前 期	後 期	専門学科・総合学科 卒業生入試 (前期)	推 薦	社 会 人	学士・社会人	合 計
1,172	200	6	73	5	5	1,461

単位：人

学 部	学 科	日 程	募 集 人 員	
商 学 部	商 学 科	前	183	220
		後	25	
		専門 総合	6	
		推薦	6	
経 済 学 部	経 済 学 科	前	170	220
		後	45	
		社会人	5	
法 学 部	法 学 科	前	145	165
		後	20	
文 学 部	哲学歴史学科	前	125	155
	人間行動学科 言語文化学科	後	30	
理 学 部	数 学 科	前	18	24
		後	6	
	物 理 学 科	前	22	32
		後	7	
		推薦	3	
	化 学 科	前	25	37
		後	7	
		推薦	5	
	生 物 学 科	前	16	28
		後	6	
推薦		6		
地 球 学 科	前	12	18	
	後	3		
	推薦	3		
理 科 選 択	前	9	9	
小 計	前	102	148	
	後	29		
	推薦	17		

単位：人

学 部	学 科	日 程	募 集 人 員	
工 学 部	機 械 工 学 科	前	45	56
		後	10	
		推薦	1	
	電 子 ・ 物 理 工 学 科	前	33	42
		後	8	
		推薦	1	
	電 気 情 報 工 学 科	前	33	42
		後	8	
		推薦	1	
	化 学 バイオ工学科	前	45	56
後		10		
推薦		1		
建 築 学 科	前	21	34	
	後	6		
	推薦	7		
都 市 学 科	前	40	50	
	後	9		
	推薦	1		
小 計	前	217	280	
	後	51		
	推薦	12		
医 学 部	医 学 科	前	95	95
		後	0	
	看 護 学 科	前	40	55
		推薦	10	
		学士・ 社会人	5	
	小 計	前	135	150
推薦		10		
学士・ 社会人		5		
生 活 科 部	食 品 栄 養 学 科	前	27	35
		推薦	8	
	居 住 環 境 学 科	前	35	43
		推薦	8	
	人 間 福 祉 学 科	前	33	45
		推薦	12	
	小 計	前	95	123
推薦		28		

## ( 注 意 事 項 )

- 注1 商学部の「専門総合」は、「専門学科・総合学科卒業生入試」の募集人員です。  
詳細は「専門学科・総合学科卒業生入試学生募集要項」をご確認ください。
- 2 商学部、理学部、工学部、医学部看護学科、生活科学部の「推薦」は、「推薦入試」の募集人員です。  
詳細は各「推薦入試学生募集要項」をご確認ください。
- 3 工学部の「推薦」には、「指定校制推薦入試」の募集人員（6名）も含まれます。
- 4 経済学部の「社会人」は、「社会人入試」の募集人員です。  
詳細は「社会人入試学生募集要項」をご確認ください。
- 5 医学部看護学科の「学士・社会人」は、「学士・社会人入試」の募集人員です。  
詳細は「医学部看護学科学士・社会人入試学生募集要項」をご確認ください。
- 6 文学部で「国際バカロレア入試・帰国生徒入試」を実施しています。募集人員は若干名です。  
詳細は「国際バカロレア入試・帰国生徒入試学生募集要項」をご確認ください。
- 7 理学部前期日程の「理科選択」とは、1年次終了時に、物理学科、化学科、生物学科、地球学科の4学科の中から希望する学科を選択することができる制度です。  
前期日程の募集では、第3志望まで学科を選択できるようになっていますが、「理科選択」も志望学科の一つとして募集を行います。
- 8 医学部及び生活科学部は、後期日程の募集を行いません。
- 9 医学部看護学科の保健師教育課程の履修については、学内選抜による定員制となります。
- 10 文学部の学科・コースの決定は第1年次の12月に行います。  
なお、志望者多数の学科・コースでは、標準履修者数を基準として、選抜を実施します。  
そのため志望する学科・コースに進めない場合があります。
- 11 生活科学部人間福祉学科には、心理臨床コースと社会福祉コースの2つを設置しています。  
コースの決定は、第1年次終了時に行います。  
なお、資格取得のためのカリキュラムの都合上、各コースには上限枠が設定されています。  
志望者多数の場合、選抜を実施します。そのため、志望するコースに進めない場合があります。
- 12 商学部、経済学部、法学部、文学部、理学部、工学部、生活科学部については、「私費外国人留学生入試」を実施しています。募集人員は、各学部・学科若干名です。  
詳細は「私費外国人留学生入学選抜要項」をご確認ください。

## 2 平成28年度入試方法等

(一般入試、専門学科・総合学科卒業生入試、アドミッション・オフィス入試)

入試方法等  学部・日程別		個別学力検査等						専門学科・総合学科卒業生入試					個別学力検査等の日程	備考  〔欠員 補充 方法 等〕			
		実技試験等			2段階選抜			個別学力検査等		募集人員	アド ミッ シ ョ ン ・ オ フ ィ ス 入 試						
		実技試験を課す	口述又は面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングを課す	更に必要試験等を行う	大学入試センター試験の成績により第1段階の選抜を行う	第1段階の選抜による合格者数	募集人員に対する倍率			その他			実技試験を課す	口述を行う	小論文を課す
商学部	前期	○	×	×	×	○	6	○	×	×	×	×	×	6	×	2月25日	追  加  合  格  に  よ  る
	後期	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	なし	×	—	—	
経済学部	前期	○	×	×	×	○	6									2月25日	
	後期	×	×	×	×	×	—									—	
法学部	前期	○	×	×	×	○	6									2月25日	
	後期	×	×	×	○	○	14	×								3月12日	
文学部	前期	○	×	×	×	○	6									2月25日	
	後期	×	×	×	○	○	17									3月12日	
理学部	前期	○	×	×	×	○	6	×	×	×	×	×	なし	×		2月25日	
	後期	○ 注1	×	○ 注2	×	○	17									3月12日	
工学部	前期	○	×	×	×	○	6									2月25日	
	後期	○ 注3	×	○ 注4	○ 注4	×	17									3月12日	
医学部 医学科	前期	○	×	○	×	○	—	○ 注5								2月25日 ・26日	
医学部 看護学科	前期	○	×	×	×	○	6									2月25日	
生活科学部	前期	○	×	×	×	○	6									2月25日	

注1 化学科を除く。

注2 化学科のみ。

注3 化学バイオ工学科を除く。

注4 化学バイオ工学科のみ。

注5 医学部医学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の成績の総点(※)が900点満点中650点以上の者を第1段階選抜合格者とします。

※ 素点を用います。ただし、英語は250点満点(筆記試験200点満点、リスニングテスト50点満点)、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は200点満点に換算します。また、リスニングテストを免除された者については筆記試験の成績をそのまま用います。

### 3 平成28年度入試方法等

(その他入試)

学部・学科別		入試方法等		推薦入試							帰国生徒、 社会人等の ための入試				備考
		個別 大学 入試 を課 す	個別 学力 検査 を課 す	実技試験等				自己 推薦 書等 の提 出を 求め る	推 薦 入 試 募 集 人 員	国 際 バ カ ロ レ ア ・ 帰 国 生 徒	中 国 引 揚 者 等	社 会 人	学 士 ・ 社 会 人		
				実 技 試 験 を 課 す	口 述 を 行 う	小 論 文 を 課 す	外 国 語 に お け る リ ス ニ ン グ を 課 す								
商学部	商 学 科	○	×	×	○	×	×	○	6			×		出願期間 1月18日～22日	
経済学部	経 済 学 科	×	×	×	×	×	×	×	なし	×		○		出願期間 1月18日～22日	
法学部	法 学 科	×	×	×	×	×	×	×	なし					—	
文学部	哲 学 歴 史 学 科 人 間 行 動 学 科 言 語 文 化 学 科	×	×	×	×	×	×	×	なし	○				出願期間10月19日～23日	
理学部	数 学 科	×	×	×	×	×	×	×	なし					出願期間11月2日～6日	
	物 理 学 科	×	○	×	○	○	×	○	3						
	化 学 科	×	○	×	○	○	×	○	5						
	生 物 学 科	×	○	×	○	○	×	○	6						
	地 球 学 科	×	○	×	○	○	×	○	3						
工学部	機 械 工 学 科								1			×		出願期間11月2日～6日	
	電 子 ・ 物 理 工 学 科								1			×			
	電 気 情 報 工 学 科	×	○	×	○	○	×	○	1						
	化 学 バイオ工 学 科								1						
	建 築 学 科								1						
	都 市 学 科								1						
	建 築 学 科 (指定校制推薦)	×	○	×	○	×	×	○	6						
医学部	医 学 科	×	×	×	×	×	×	×	なし					—	
	看 護 学 科	○	×	×	×	×	×	○	10			○	推薦 出願期間 12月16日～22日 学士・社会人 出願期間 1月18日～22日		
生活科学部	食 品 栄 養 科 学 科								8					出願期間 12月16日～22日	
	居 住 環 境 学 科	○	×	×	×	×	×	○	8			×			
	人 間 福 祉 学 科								12						

## 4 一般入試について

### (1) 募集人員

学部・学科、日程別募集人員は、4ページのとおりです。

### (2) 出願資格

本学に出願できる者は、「(3)入試方法等の⑦」に定める大学入試センター試験の教科・科目を受験し、次の各号のいずれかに該当する者です。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び平成28年3月修了見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成28年3月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成28年3月修了見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者
- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、及び平成28年3月31日までに合格見込みの者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑦ 相当の年齢に達している者で、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（ただし、事前協議を行いますので、原則として平成27年9月11日（金）までに大学運営本部入試室に申し出てください。）

### (3) 入試方法等

- ① 入学者の選抜は、平成28年度大学入試センター試験と個別学力検査等（口述試験を含む）の成績及び調査書等を総合して行います。具体的な教科・科目については別表1（12～17ページ）のとおりです。なお、経済学部後期日程は別表2（20ページ）のとおりです。また、医学部医学科前期日程は別表3（21ページ）のとおりです。
- ② 商学部、経済学部、法学部、文学部は、学部単位で募集します。理学部、工学部、医学部、生活科学部は、学科単位で募集します。
- ③ 理学部前期日程の全学科については第3志望までの学科等を志望することができます。
- ④ 工学部前期日程の全学科及び工学部後期日程の化学バイオ工学科を除く5学科については、第2志望まで学科を志望することができます。
- ⑤ 2段階選抜は、医学部医学科を除く各学部及び試験日程別に6ページ表中の倍率を超えた場合に実施することがあります。ただし、商学部・経済学部の後期日程では実施しません。
- ⑥ 医学部医学科の2段階選抜は、志願者数にかかわらず大学入試センター試験の成績により実施します。詳細は、6ページの「注5」を参照してください。
- ⑦ 大学入試センター試験及び個別学力検査等の実施教科・科目、配点等は、別表1のとおりですが、大学入試センター試験については、以下の事項に注意してください。
  - ア 大学入試センター試験の成績は、平成28年度の成績を利用します。
  - イ **大学入試センター試験で学部・学科・日程別に指定する教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は失格となり、個別学力検査等は受験できませんので、十分注意してください。**
  - ウ 大学入試センター試験の地理歴史・公民、理科において、受験科目を1科目と指定しているところを複数科目受験した場合の扱いは、19ページの「注2・注3」を確認してください。

エ 大学入試センター試験の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、**当該科目の履修者等の受験制限があります**ので、19 ページの「注1」を必ず確認してください。なお、受験資格者に該当しない者が、これらの科目を受験した場合は、数学を受験していないことになります。このため、失格となり個別学力検査等は受験できませんので、十分注意してください。

#### (4) 出願に際しての注意事項

- ① 本学の前期日程と他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の前期日程との併願はできません（本学の他学部も含む）。本学の後期日程と他の国公立大学の後期日程との併願はできません（本学の他学部も含む）。
- ② 本学の前期日程と本学を含む国公立大学の後期日程、本学の後期日程と本学を含む国公立大学の前期日程は併願できます。公立大学中期日程を実施している場合についても併願できます。
- ③ 前期日程試験に合格し入学手続を行った者は、公立大学中期日程及び本学又は他の国公立大学の後期日程試験を受験しても合格判定の対象となりません。
- ④ 国公立大学の推薦入試合格者及びAO入試合格者で、入学手続を行った者、及び当該大学の許可を得ずに入学辞退した者は、本学個別学力検査等を受験しても合格判定の対象となりません。
- ⑤ 本学の専門学科・総合学科卒業生入試の受験者は、本学の後期日程も併願することができます。また、本学で実施している大学入試センター試験を利用する推薦入試の受験者は、本学の前期日程・後期日程も併願することができます。この場合、いずれも大学入試センター試験の必要教科・科目を受験しておく必要があります。ただし、専門学科・総合学科卒業生入試に合格した者については上記③と、また、推薦入試に合格した者は上記④と、同じ扱いとなります。

#### (5) 入学者選抜実施日程について

		日 程	備 考
出願期間		平成 28 年 1 月 25 日（月） ～ 2 月 3 日（水）	<b>前期・後期日程共通</b> <b>【郵送のみ、2月3日(水)</b> <b>17時必着】</b>
前期日程	個別学力検査等 実施日	平成 28 年 2 月 25 日（木） 平成 28 年 2 月 26 日（金）	2 月 26 日（金）は、医学部医学科のみ 面接を実施。
	合格発表日	平成 28 年 3 月 10 日（木）	
	入学手続指定日	平成 28 年 3 月 14 日（月）	
後期日程	個別学力検査等 実施日	平成 28 年 3 月 12 日（土）	商学部、経済学部は、個別学力検査 等を課しません。
	合格発表日	平成 28 年 3 月 23 日（水）	
	入学手続指定日	平成 28 年 3 月 27 日（日）	

## (6) 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について

障がい等を有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する場合は、平成27年12月17日（木）までに、大学運営本部入試室に申し出て相談してください。12月18日（金）以降においても可能な限り対応いたしますが、できる限り12月17日（木）までに申し出てください。

## (7) 学生募集要項（出願書類を含む）について

平成28年度「学生募集要項（一般入試）」は、11月下旬から配付します。

### 【テレメールを利用して請求する場合】

#### ① 本学ホームページから請求する場合

本学のホームページから直接、テレメールによる資料請求ができます。詳しくは、大阪市立大学ホームページ (<http://www.osaka-cu.ac.jp/>) をご覧ください。

#### ② インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）又は自動音声応答電話で請求する場合

ア 下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマートフォン・携帯電話)	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a>	バーコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要。 
自動音声応答電話	IP 電話 050-8601-0101 (24時間受付) ※IP 電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約12円 ※住所氏名等の登録時はゆっくり・はっきりとお話してください。登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。	

イ 請求を希望する資料請求番号（6桁）をプッシュ又は入力してください。

資料名	資料請求番号	料金（送料含む）	発送開始日
大学案内	565052	215円	8月上旬(予定)
一般入試学生募集要項	585052	300円	12月上旬(予定)

ウ あとはガイダンスに従って登録してください。

#### (注意事項)

\*テレメールをご利用済みの方はお届け先の登録は不要です。

\*請求から2～3日後に資料が届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては4日以上かかる場合もあります。5日以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。

\*料金はお届けする資料に同封の支払い方法に従ってお支払いください。なお、**支払い手数料が別途必要**になります。また、送料は資料の重量により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

※ テレメールを利用するの請求については、下記へお問い合わせください。

テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102 (9:30~18:00)

## 【大学情報センターの「モバっちょ」を利用して請求する場合】

### ① 携帯電話、スマートフォンを利用して請求する場合

資料名	送料・手数料	発送開始日	バーコード
大学案内	200円	8月上旬(予定)	
一般入試学生募集要項	200円	12月上旬(予定)	
一般入試学生募集要項+大学案内	250円	12月上旬(予定)	

### ② パソコンを利用して請求する場合

【URL】 <http://djc-mb.jp/osaka-cu3/>

#### 【料金の支払い方法】

#### ア 請求時払い

携帯払い、スマホ払い※、クレジットカード決済が利用できます（支払い手数料が別途50円必要）。

※ 携帯払い、スマホ払いとは、資料請求料金を携帯電話・スマートフォンの通話料金と一緒に支払っていただける支払い方法です。ただし、携帯電話・スマートフォンの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いができない場合があります。その場合は、クレジットカード払い、又は後払いを選択してください。

#### イ 後払い

資料到着後、コンビニエンスストアでお支払いください（支払手数料が別途126円必要）。  
なお、パソコンを利用して請求する場合の支払い方法は、クレジットカード決済、後払いのみとなります。

※ 「モバっちょ」を利用するの請求については、下記へお問い合わせください。

**大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター**  
TEL 050-3540-5005 (平日 10:00~18:00)

## 【直接本学に請求する場合】

### ① 直接大学の窓口で受領する場合

大阪市立大学 大学運営本部 入試室(学生サポートセンター2階)までお越しください。  
(平日 9:00~17:15)

住所：大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL：06-6605-2141 FAX：06-6605-2133

### ② 郵便で請求する場合

ア 請求する封筒の表に「平成28年度学部一般学生募集要項請求」と「赤色」で書き、裏には差出人の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入

イ 返信用封筒（封筒の表に「ゆうメール」と「赤色」で記載のうえ、300円分の返信用切手を貼り、受取人の郵便番号・住所・氏名を明記した角形2号：24.0cm × 33.2cm）を封入

ウ 請求先：〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪市立大学 大学運営本部入試室

TEL：06-6605-2141 FAX：06-6605-2133

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・科目名、配点

別表1

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、18・19ページに記載があります。

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の 入試方法 等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	公民	歴史	数学	理科	外国語		論文	口述	配点 合計
商学部 220人 前期 183 後期 25 専門・総合 6 推薦 6	前期 2月25日  後期 3月12日	国	世B、日B、地理B、現社、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと簿、情報から1(注1) 数Ⅱ・数B、生基、地学から2又は 物基、化生、地学から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1(注4) [5教科7又は8科目]	国 教 外	国語総合・現代文B 教Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B(注5) [英]を必須として、問題の一部について、 [英]、[独]、[仏]、[中]、[韓・朝]から1科目 選択(注6)	センター試験	100	100	100	100	50	150			500	推薦入試 専門・総合
		国	数Ⅰ・数Aと簿、情報から1(注1) 数Ⅱ・数B、生基、地学から2又は 英、独、仏、中、韓から1(注4) [5教科4科目]	課さない。	センター試験	200						200			600	
経済学部 220人 前期 170 後期 45 高得点 30 [ユニーク] 15 社会人 5	前期 2月25日  後 ユニーク	国	世B、日B、地理B、現社、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと簿、情報から1(注1) 数Ⅱ・数B、生基、地学から2又は 物基、化生、地学から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1(注4)	国 教 外	国語総合・現代文B 教Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B(注5) [英]を必須として、問題の一部について、 [英]、[独]、[仏]、[中]、[韓・朝]から1科目 選択(注6)	センター試験	100	100	100	50	100			450	社会人	
		国	課さない。  課さない。	センター試験	100							200				550
法学部 165人 前期 145 後期 20	前期 2月25日  後期 3月12日	国	世B、日B、地理B、現社、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと簿、情報から1(注1) 数Ⅱ・数B、生基、地学から2又は 物基、化生、地学から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1(注4) [5教科7又は8科目]	国 教 外	国語総合・現代文B [英]を必須として、問題の一部について、 [英]、[独]、[仏]、[中]、[韓・朝]から1科目 選択(注6)	センター試験	200	200	200	100	200			900		
		国	課さない。  課さない。	センター試験	100							200				550
文学部 155人 前期 125 後期 30 帰国生徒 若干名 国際バカロレア 若干名	前期 2月25日  後期 3月12日	国	世B、日B、地理B、現社、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと簿、情報から1(注1) 数Ⅱ・数B、生基、地学から2又は 物基、化生、地学から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1(注4) [5教科7又は8科目]	国 教 外	国語総合・現代文B・古典B [英]を必須として、問題の一部について、 [英]、[独]、[仏]、[中]、[韓・朝]から1科目 選択(注6)	センター試験	100	100	100	50	100			450	帰国生徒 国際バカロ レア	
		国	課さない。  課さない。	センター試験	200							200				400



大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・配点

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、18・19ページに記載があります。

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等						その他の 入試方法 等														
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史・ 公民	数学	理科	外国語		文 口 述	配 点 計												
理学部 28人 前期 16 後期 6 推薦 6	前期 2月25日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注5) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2 (注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英],[独],[仏],[中],[韓・朝]から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	(注11) 50	100	100	100		450	推薦入試												
															後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [3教科4科目]	理	生基・生 (注7)	17倍	センター試験	100	200	200	200	600
後期 3月12日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科6科目]	理	地基・地学 (注7)	17倍	センター試験	50	100	100	100	400															
												前期 2月25日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注5) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2 (注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英],[独],[仏],[中],[韓・朝]から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	50	100	100	100	400			
後期 3月12日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	理	地基・地学 (注7)	17倍	センター試験	50	100	100	100	400															
												前期 2月25日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注5) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2 (注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英],[独],[仏],[中],[韓・朝]から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	50	100	100	100	450			
後期 3月12日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科6科目]	理	地基・地学 (注7)	17倍	センター試験	50	100	100	100	800															
												前期 2月25日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注5) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2 (注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英],[独],[仏],[中],[韓・朝]から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	50	100	100	100	450			
後期 3月12日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	理	地基・地学 (注7)	17倍	センター試験	50	100	100	100	450															
												前期 2月25日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注5) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2 (注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英],[独],[仏],[中],[韓・朝]から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	50	100	100	100	500			
後期 3月12日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	理	地基・地学 (注7)	17倍	センター試験	50	100	100	100	950															
												前期 2月25日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注5) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2 (注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英],[独],[仏],[中],[韓・朝]から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	50	100	100	100	950			
後期 3月12日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	理	地基・地学 (注7)	17倍	センター試験	50	100	100	100	950															
												前期 2月25日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注5) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から2 (注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英],[独],[仏],[中],[韓・朝]から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	50	100	100	100	950			
後期 3月12日	国 地歴・ 公民	国 世A, 世B, 日A, 日B, [ ] から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7科目]	理	地基・地学 (注7)	17倍	センター試験	50	100	100	100	950															

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・配点

別表1

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、18・19ページに記載があります。

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の入試方法等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史・公民	数学	理科	外国語	論文		口述	配点
工学部 280人 前期217 後期51 推薦12	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数I・数II・数III・数A・数B(注5) 物基・物と 化基・化(注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英], [独], [仏], [中], [韓・朝]から1科目 選択(注6)	センター試験	100	(注11) 40	80	80	100			400	推薦入試
		理	物と 英, 独, 仏, 中, 韓から1(注4) [5教科7科目]	外		計	100	(注11) 40	330	280	250			1000	
電子・物理工学部 42人 前期33 後期8 推薦1	後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数I・数II・数III・数A・数B(注5) 物基・物と 化基・化(注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英], [独], [仏], [中], [韓・朝]から1科目 選択(注6)	センター試験	100	(注11) 40	80	80	100			400	推薦入試
		理	物と 英, 独, 仏, 中, 韓から1(注4) [5教科7科目]	外		計	100	(注11) 40	330	280	250			1000	
電気情報工学部 42人 前期33 後期8 推薦1	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数I・数II・数III・数A・数B(注5) 物基・物と 化基・化(注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英], [独], [仏], [中], [韓・朝]から1科目 選択(注6)	センター試験	100	(注11) 40	80	80	100			400	推薦入試
		理	物と 英, 独, 仏, 中, 韓から1(注4) [5教科7科目]	外		計	100	(注11) 40	330	280	250			1000	
	後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数I・数II・数III・数A・数B(注5) 物基・物と 化基・化(注7) [英]を必須として, 問題の一部について, [英], [独], [仏], [中], [韓・朝]から1科目 選択(注6)	センター試験	100	(注11) 40	80	80	100			400	推薦入試
		理	物と 英, 独, 仏, 中, 韓から1(注4) [5教科7科目]	外		計	100	(注11) 40	330	280	250			1000	

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点

別表1

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、18・19ページに記載があります。

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等						その他の 入試方法 等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	公民	数学	理科		外国語	論文	口述
工学部 化学バイオ 才工学科 56人 前期 45 後期 10 推薦 1	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, } から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数I・数II・数III・数A・数B (注5) 物基・物と 化基・化 (注7) 「英」を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	6倍	センター試験	100	(注11) 40	80	80	100			400
		理外	数I・数Aと 数II・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	外	論文 化学や生物に関する素養と論述能力を問う 口述 化学や生物の勉強に必要な適性と能力をみる	17倍	個別学力検査						100	100	200
建築学科 34人 前期 21 後期 6 推薦 7	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, } から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数I・数II・数III・数A・数B (注5) 物基・物と 化基・化 (注7) 「英」を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	6倍	センター試験	100	(注11) 40	80	80	100			400
		理外	数I・数Aと 数II・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	外	口述 化学や生物の勉強に必要な適性と能力をみる	17倍	個別学力検査						100	100	200
都市学科 50人 前期 40 後期 9 推薦 1	後期 3月12日	物と 化	英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) 〔2教科3科目〕	数	数I・数II・数III・数A・数B (注5)	17倍	センター試験				100	100			200
		理外	物と 化 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) 〔2教科3科目〕	外	論文 化学や生物に関する素養と論述能力を問う 口述 化学や生物の勉強に必要な適性と能力をみる	17倍	個別学力検査			200					200
工学部 化学バイオ 才工学科 56人 前期 45 後期 10 推薦 1	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, } から1 (注3) 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数I・数II・数III・数A・数B (注5) 物基・物と 化基・化 (注7) 「英」を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	6倍	センター試験	100	(注11) 40	80	80	100			400
		理外	数I・数Aと 数II・数B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	外	論文 化学や生物に関する素養と論述能力を問う 口述 化学や生物の勉強に必要な適性と能力をみる	17倍	個別学力検査						100	100	200
工学部 化学バイオ 才工学科 56人 前期 45 後期 10 推薦 1	後期 3月12日	物と 化	英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) 〔2教科3科目〕	数	数I・数II・数III・数A・数B (注5)	17倍	センター試験				100	100			200
		理外	物と 化 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) 〔2教科3科目〕	外	論文 化学や生物に関する素養と論述能力を問う 口述 化学や生物の勉強に必要な適性と能力をみる	17倍	個別学力検査			200					200

# 大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目・配点

## 別表1

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、18・19ページに記載があります。

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の入試方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	公民	地理	科学	外国語	文論		面接
医学部 150人 前期 推薦10 135 一般枠80 地域医療枠10 学士・ 社会人5	前期 2月25日 2月26日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 (注3)	教	数Ⅰ・教Ⅱ・教Ⅲ・教A・教B (注5) 物基・物, 化基・化, 生基・生から2 (注7) 英 (注6) 面接	センター試験	100	50 (注11)	200	200	100			650
		数	数Ⅰ・教Aと数Ⅱ・教B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4)	理	面接 医師としての適性及び人間性について面接で評価を行い、学力検査の成績と総合して合格を判定する。なお、面接にて医師の適性を欠くと判断された場合には学力検査の成績の如何に関わらず不合格になることがある。	個別学力検査			300	300	200		※	800
			[5教科7科目]			計	100	50 (注11)	500	500	300			1450
看護学科 55人 前期 推薦10 65 学士・社会人5	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 (注3)	国	国語総合・現代文B 数Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B } 1教科選択 (注5) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	50 (注11)	100	100	100			450
		数	数Ⅰ・教Aと数Ⅱ・教B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生から1 (注3)	理	「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	個別学力検査	150 (注10)	150	150	150				300
			[5教科6科目]			計	100 (注10)	50 (注10)	100	100	250			750
生活科学部 123人 前期 推薦8 131 学士・社会人28	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 (注3)	教	数Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B (注5) 化基・化, 生基・生から1 (注7) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	100 (注11)	100	100	100			500
		数	数Ⅰ・教Aと数Ⅱ・教B, 簿, 情報から1 (注1) 物, 化, 生から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4)	理	「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	個別学力検査			150	150	150			450
			[5教科7科目]			計	100	100 (注11)	250	250	250			950
居住環境学科 43人 前期 推薦8 51 学士・社会人8	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 (注3)	教	数Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B (注5) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	100 (注11)	100	100	100			500
		数	数Ⅰ・教Aと数Ⅱ・教B, 簿, 情報から1 (注1) 物基, 化基, 生基, 地学から2又は 物, 化, 生, 地学から1 (注2)	理	「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	個別学力検査			150	150	150			300
			[5教科6又は7科目]			計	100	100 (注11)	250	250	250			800
人間福祉学科 45人 前期 推薦12 57 学士・社会人12	前期 2月25日	国	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 (注3)	教	国語総合・現代文B 数Ⅰ・教Ⅱ・教A・教B } 1教科選択 (注5) 「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	センター試験	100	100 (注11)	100	100	100			500
		数	数Ⅰ・教Aと数Ⅱ・教B, 簿, 情報から1 (注1) 物基, 化基, 生基, 地学から2又は 物, 化, 生, 地学から1 (注2)	理	「英」を必須として、問題の一部について、 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	個別学力検査	150 (注10)	150	150	150				300
			[5教科6又は7科目]			計	100 (注10)	100 (注10)	100	100	250			800
						計	100 (注10)	150 (注10)	100	100	250			500

## 別表1の教科・科目名の表記及び注意事項等について

### 1 大学入試センター試験の利用教科・科目名は次のように略しています。

国語 → 国

「国語」 → 「国」

地理歴史・公民 → 地歴・公民

「世界史A」 → 「世A」、「世界史B」 → 「世B」、「日本史A」 → 「日A」、

「日本史B」 → 「日B」、「地理A」 → 「地理A」、「地理B」 → 「地理B」

「現代社会」 → 「現社」、「倫理」 → 「倫」、「政治・経済」 → 「政経」、

「倫理、政治・経済」 → 「倫・政経」

数学 → 数

「数学Ⅰ」 → 「数Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」 → 「数Ⅰ・数A」、

「数学Ⅱ」 → 「数Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」 → 「数Ⅱ・数B」、

「簿記・会計」 → 「簿」、「情報関係基礎」 → 「情報」

理科 → 理

「物理基礎」 → 「物基」、「化学基礎」 → 「化基」、「生物基礎」 → 「生基」、「地学基礎」 → 「地基」、

「物理」 → 「物」、「化学」 → 「化」、「生物」 → 「生」、「地学」 → 「地学」

外国語 → 外

「英語」 → 「英」、「ドイツ語」 → 「独」、「フランス語」 → 「仏」、

「中国語」 → 「中」、「韓国語」 → 「韓」

※なお、教科については「地理歴史」、「公民」を合わせて1教科として取り扱います。

### 2 大学入試センター試験の利用方法については、次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

#### 【例】

国のみを指定 → 国

世B、日B、地理Bから1科目を選択 → 世B、日B、地理Bから1

地歴・公民から1科目を選択 → 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1  
現社、倫、政経、倫・政経

数Ⅰ・数Aと数Ⅱ・数Bの2科目を選択 → 数Ⅰ・数Aと

数Ⅱ・数B

基礎を付さない理科から2科目を選択 → 物、化、生、地学から2

英語のみ指定 → 英

### 3 本学が実施する個別学力検査の出題教科・科目名は、上記1と同様に略すほか、次のように略しています。

「数学Ⅲ」 → 「数Ⅲ」、「数学A」 → 「数A」、「数学B」 → 「数B」、

「韓国・朝鮮語」 → 「韓・朝」

#### 4 教科・科目、配点欄の注意事項について

##### 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 注1** 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目（「情報関係基礎」は、職業教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目です）を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）の者に限ります。なお、旧教育課程履修者に対する経過措置として大学入試センター試験においては旧教育課程により出題される科目「工業数理基礎」の選択を認めます。ただし、「工業数理基礎」を選択解答できる者は下線部の条件を満たす者に限ります。
- 注2** 理科において、基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験した場合は、基礎を付した科目2科目の合計点と基礎を付していない科目1科目の得点のいずれか高得点の方を用います。なお、この場合、同一名称科目を付した科目の選択を認めます。また、基礎を付していない科目2科目を選択した場合は、第1解答科目の得点を用います。
- 注3** 大学入試センター試験の「地理歴史・公民」、「理科」において、受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用います。
- 注4** 外国語の「英語」の配点には、リスニングを含みます。筆記とリスニングの配点比率は、8：2とします。  
大学入試センター試験の外国語の配点（素点）において、英語は250点満点（筆記試験200点満点、リスニング50点満点）、他の外国語については200点満点であるので、英語を選択した場合は、200点満点に換算したうえで、各学部の配点に合わせて換算します。また、リスニングを免除された者については、「英語」の筆記試験の結果のみで換算します。

##### 【個別学力検査等】欄

- 注5** 数学  
数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲からの出題とします。  
数学Bは「数列」・「ベクトル」を出題範囲とします。
- 注6** 外国語  
英語は「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ」を出題範囲とします。問題の一部については、「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国・朝鮮語」から1科目選択となります。  
**外国語の選択解答部分は、試験会場で選択できません。ただし、医学部医学科については、選択解答部分も英語が必須であり、他の外国語の選択はできません。**
- 注7** 理科  
「物理基礎・物理」は物理基礎及び物理の全範囲からの出題とします。  
「化学基礎・化学」は化学基礎及び化学の全範囲からの出題とします。  
「生物基礎・生物」は生物基礎及び生物の全範囲からの出題とします。  
「地学基礎・地学」は地学基礎及び地学の全範囲からの出題とします。  
必須科目を除き選択解答科目は、試験会場で選択できます。
- 注8** 医学部看護学科及び生活科学部人間福祉学科については、「国語」及び「数学」の選択解答は、**出願時に教科を選択する必要があります。**

##### 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- 注9** 経済学部後期日程の高得点選抜において、大学入試センター試験の国・数・外の3教科のうち、最高得点の教科の配点を200点とし、その他の2教科の配点を各100点とします。
- 注10** 選択教科の配点を表しています。
- 注11** 「地理・歴史」、「公民」のいずれか1教科の配点を表しています。
- 注12** 医学部医学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の成績の総点(※)が900点満点中650点以上の者を第1段階選抜合格者とします。  
※素点を用います。ただし、英語は250点満点(筆記試験200点満点、リスニングテスト50点満点)、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は200点満点に換算します。また、リスニングを免除された者については筆記試験の成績をそのまま用います。

## 経済学部後期日程入試方法等

募集人員		45名〔高得点選抜30名、ユニーク選抜15名〕	
入試方法	出願時にいずれかの入試方法を選択	高得点選抜	<p>(1) 個別学力検査は課しません。</p> <p>(2) 大学入試センター試験(12ページ参照)で優秀な成績を修めた者から30名を選抜します。</p> <p>(3) 2段階選抜は行いません。</p>
		ユニーク選抜	<p>(1) ユニーク選抜志願者は自己推薦書等(下記の備考を参照)を提出してください。</p> <p>(2) 個別学力検査は課しません。</p> <p>(3) 高校生活等で優れた活動や成果を修め、かつ大学入試センター試験(12ページ参照)において一定以上の学力が認められた者について、調査書・自己推薦書・特別活動要覧等の書類を総合的に判断し、15名選抜します。</p> <p>(4) 2段階選抜は行いません。</p>
出願資格		「4(2)出願資格」に同じです。(8ページ参照)	
備考		<p>(1) 調査書には「特別活動の記録」「特技・取得資格等」を記入し、「備考」欄には、学校生活以外の場における諸活動等も記入してください。たとえば、サークル活動で大変優れた成績を修めた、個人的に特別な特技・資格を有しているなど、できるだけユニークさを訴えるもの。取得資格に関しては、正式名称を記入し主催団体も記してください。</p> <p>(2) 自己推薦書には、学業、特別活動及び特技等について、特に強調したいところを中心に指定用紙に記入してください。たとえば、自己の活動をできるだけわかりやすく、かつ具体的に紹介するもので、活動内容の理解を容易にするもの。</p> <p>(3) 関係者推薦書(任意提出)には、志願者本人の特筆に値する活動に精通し、これを客観的に判断できる者が指定用紙に記入してください。たとえば、本人では十分に把握しきれない点、もしくは説明が困難な活動などについて、より立入った位置づけをするもの。</p> <p>(4) 特別活動要覧には、特筆すべき文化、体育活動及び高等学校等における学業、特別活動(部活動・生徒会・学校行事、ホームルーム等)、特技などについて、その経歴、成果(受賞、資格取得、作品発表)をまとめて記入してください。</p> <p>(5) 資格取得や検定などに合格している場合には、合格証書のコピーあるいは合格証明書を添付してください。また、調査書、自己推薦書あるいは関係者推薦書に記された活動実績を証明する資料を可能な限り添付してください。なお、提出された書類や資料は返還いたしません。</p> <p>(6) 志願者より提出された書類に不明の点があれば、その確認のため本人と面談します。</p>	

※本選抜の詳細については、経済学部ホームページ(<http://www.econ.osaka-cu.ac.jp/index.html>)をご覧ください。お問い合わせは、学生サポートセンター経済学部教務担当(06-6605-2251)までお願いします。

## 医学部医学科前期日程選抜方法等（後期日程の募集は行いません。）

以下の項目以外は、「一般入試」に準じていますので、必ず確認をしてください。

1. 募集人員 95名（一般枠80名 地域医療枠10名 大阪府指定医療枠5名）	
一般枠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般枠として80名を募集します。</li> <li>・ 卒業後の進路等、特別な義務・拘束はありません。</li> </ul>
地域医療枠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域医療枠として10名を募集します。</li> <li>・ 入学後の医学科教育カリキュラムは一般枠と同様です。</li> <li>・ 卒業後の必修プログラム 2年間の初期臨床研修を行った後、本学医学部の各診療科に所属し、3年間の後期研修及びその後4年間の実践研修により、将来の大阪の医療において指導的・中核的役割を担える医師の育成を目指します。</li> <li>・ このプログラムを実施する医療機関は、大阪市立大学医学部附属病院をはじめとして、大阪市及び大阪府における公的病院・地域中核病院です。</li> <li>・ 修学資金等貸付制度はありません。</li> </ul>
大阪府指定医療枠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪府指定医療枠として5名を募集します。</li> <li>・ 入学後の医学科教育カリキュラムは一般枠と同様です。</li> <li>・ 大阪府から地域医療の確保のための修学資金が貸与されます(月額10万円)。</li> <li>・ 卒業後の必修プログラム 卒業後9年間（臨床研修期間を含む）、大阪府内の病院に勤務することとなります。 うち5年間は、次の①～④のいずれかの診療業務を選択していただきます。 ①大阪府保健医療計画において周産期医療機能を重点化すると位置づけた医療機関の産婦人(産)科・小児(新生児)科、②小児科を協力科とする救急告示病院の小児科、③救命救急センター、④人口当たりの病院従事医師数が大阪府全体の数値を下回る二次医療圏に所在する公立病院等における診療業務。 なお、大阪府地域医療確保修学資金等貸与要綱に基づき、本学を卒業した後、1年6月以内に医師免許を取得し、上記のとおり9年間（修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍の期間）診療に従事した場合、借り受けた修学資金及び利息の返還が免除されます。 &lt;修学資金等貸与制度に関する問合せ先&gt; 大阪府健康医療部保健医療室医療対策課地域医療推進グループ 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 電話06-6944-6692 ( <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/isikakuho/tiikiwaku.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/isikakuho/tiikiwaku.html</a> )</li> </ul>
2. 出願資格	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「4(2)出願資格」に同じです(8ページ参照)。</li> <li>・ 「一般枠」「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」のいずれの枠についても、出身地及び出身高等学校等の所在地による出願制限はありません。</li> <li>・ 「地域医療枠」「大阪府指定医療枠」を志望する者は、卒業後の所定のプログラムにもとづく地域医療に従事することを確約できる者としします。</li> <li>・ 「大阪府指定医療枠」を志望する者は、「大阪府地域医療確保修学資金」の貸与を受ける意志のある者としします。</li> </ul>
3. 出願書類	
	「地域医療枠」「大阪府指定医療枠」を志望する者は、一般入試の出願書類に加え、本人及び保護者の同意も含めた誓約書及び出身高等学校長等からの推薦書を提出する必要があります。これらの誓約書・推薦書の提出の無い場合は、「地域医療枠」「大阪府指定医療枠」での出願を受け付けません。
4. 入試方法等	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「一般枠」「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」については、第3志望まで志望することができます。</li> <li>・ 合否判定は、総合順位の高い順に、第1志望から優先して合格とします。第2・第3志望まで志望した受験者は、第1志望で合格とならなかった場合、第2・第3志望での合格の可能性があります。 ※ 医師としての適性及び人間性について面接で評価を行い、学力検査の成績と総合して合否を判定する。なお、面接にて医師の適性を欠くと判断された場合には学力検査の成績の如何に関わらず不合格になることがある。</li> <li>・ 「地域医療枠」及び「大阪府指定医療枠」については、応募・選考状況により、合格発表数が募集人員に満たない場合があります。</li> </ul>
5. お問い合わせ	
	本選抜に関するお問い合わせは、医学部学務課(06-6645-3611)までお願いします。

別表 4

## 個別学力検査等時間割

## 1 前期日程

期日・教科等 学部・学科		平成 28 年 2 月 25 日 (木)			2 月 26 日 (金)
商 学 部	国 語 (90 分)	外国語 (100 分)	数 学 (90 分)	—	
経 済 学 部					
法 学 部	国 語 (90 分)	外国語 (100 分)	—	—	
文 学 部	国 語 (120 分)	外国語 (100 分)	—	—	
理 学 部	理 科 (150 分)	外国語 (100 分)	数 学 (120 分)	—	
工 学 部					
医 学 部	医 学 科	理 科 (150 分)	外国語 (100 分)	数 学 (120 分)	面 接
	看 護 学 科	国 語 (90 分)	外国語 (100 分)	数 学 (90 分)	—
生 活 科 学 部	食 品 栄 養 学 科	理 科 (90 分)	外国語 (100 分)	数 学 (90 分)	—
	居 住 環 境 学 科	—			
	人 間 福 祉 学 科	国 語 (90 分)			

## 2 後期日程

期日・教科等 学部・学科		平成 28 年 3 月 12 日 (土)		
		教 科 等	試 験 時 間	
法 学 部		論 文	(150分)	
文 学 部		論 文	(150分)	
理 学 部	数 学 科	数 学	(150分)	
	物 理 学 科	数 学・理 科	(150分)	
	化 学 科	口 述	午 前	午 後
	生 物 学 科	理 科	(90分)	
	地 球 学 科	理 科	(150分)	
工 学 部	機 械 工 学 科	数 学	(150分)	
	電 子・物 理 工 学 科	数 学	(150分)	
	電 気 情 報 工 学 科	数 学	(150分)	
	化 学 バイオ工 学 科	論 文・口 述	午 前 論 文	午 後 口 述
	建 築 学 科	数 学	(150分)	
	都 市 学 科	数 学	(150分)	

※ 試験会場、試験実施時間等については、11月下旬発行の学生募集要項で発表します。

## 5 その他入試について

平成28年度入試において、下記の学部で推薦入試等を実施します。

なお、詳細については、各学生募集要項を確認してください。募集要項の請求方法は、この選抜要項の10～11ページの(7)を参照してください。

### (1) 専門学科・総合学科卒業生入試（前期日程）の概要

学部・学科	募集人員	出願要件	入試方法	備考
商学部 商学科	6名	次の(1)から(3)のすべての条件に該当する者 (1) 高等学校の総合学科又は専門高等学校に2年以上在籍し、商業に関する科目を20単位以上修得して卒業した者、又は平成28年3月に卒業見込みの者。ただし、普通科の生徒は受験できない。 (2) 平成28年度大学入試センター試験の所定の教科・科目を受験した者 (3) 簿記又は情報処理で次のいずれかに該当する者 ① 日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者 ② (財)全国商業高等学校協会簿記実務検定1級の合格者 ③ 経済産業省が認定する「情報処理技術者試験」の各試験区分のいずれかの合格者 ④ (財)全国商業高等学校協会情報処理検定(プログラミング部門又はビジネス情報部門)1級の合格者	大学入試センター試験の成績と個別学力検査(国語総合・現代文B、外国語)の成績を総合して判定する。 ※大学入試センター試験の受験科目について <b>国語</b> 「国語」(近代以降の文章)※「近代以降の文章」の点数のみを利用し、「古典(古文、漢文)」の点数は利用しない。 <b>数学</b> 「数学I」、「数学I・数学A」から1科目選択と「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択の計2科目 <b>外国語</b> 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択(英語にはリスニングを含む) 3教科4科目	出願期間 平成28年 1月18日(月) ～1月22日(金)  選考期日 平成28年 2月25日(木)  合格者発表 平成28年 3月10日(木)

### (2) 推薦入試の概要

学部・学科	募集人員	出願要件	入試方法	備考
商学部 商学科	6名	次の(1)から(3)のすべての条件に該当する者 (1) 商業に関する学科又は総合学科を持つ高等学校において、当該の学科に2年以上在籍し、商業に関する科目を20単位以上修得して平成28年3月に卒業見込みの者。ただし、普通科の生徒は受験できない。 (2) 平成28年度大学入試センター試験の所定の教科・科目を受験した者 (3) 次の(A)と(B)の条件に該当し、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できる者 (A) 次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者 (ア) 本人自身又は本人の保護者が、平成27年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者 (イ) 大阪市内の高等学校に在籍する者 (B) 次の(ア)と(イ)のすべての条件に該当し、学校長が責任をもって推薦できる者 (ア) 調査書の学習成績横評がAの者 (イ) 簿記又は情報処理で次のいずれかに該当する者 ① 日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者 ② (財)全国商業高等学校協会簿記実務検定1級の合格者 ③ 経済産業省が認定する「情報処理技術者試験」の各試験区分のいずれかの合格者 ④ (財)全国商業高等学校協会情報処理検定(プログラミング部門又はビジネス情報部門)1級の合格者 ただし、1学校で推薦出来る人数は、6名までとする。	大学入試センター試験の成績と口述試験の成績を総合して判定する。 ※大学入試センター試験の受験科目について <b>国語</b> 「国語」(近代以降の文章)※「近代以降の文章」の点数のみを利用し、「古典(古文、漢文)」の点数は利用しない。 <b>数学</b> 「数学I」、「数学I・数学A」から1科目選択と「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択の計2科目 <b>外国語</b> 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択(英語にはリスニングを含む) 3教科4科目	出願期間 平成28年 1月18日(月) ～1月22日(金)  選考期日 平成28年 2月2日(火)  合格者発表 平成28年 2月9日(火)

学部・学科	募集人員	出願要件	入試方法	備考	
理学部 物理学科	計 3名	平成 28 年 3 月に卒業見込みで、志望学科に関連する科目において特に優れた適性と能力を有する者のうち、学校長が責任を持って推薦できる者で、出願資格Ⅰ、Ⅱ又はⅢに該当し、合格した場合には本学に入学することを確約できる者。	大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容及び選抜試験の成績を総合して判定する。	出願期間 平成 27 年 11 月 2 日(月) ～11 月 6 日(金)  選考期日 平成 27 年 11 月 21 日(土)	
	Ⅰ (1名)				(1) 小論文 「物理」・「数学」・「英語」の基礎学力を問う。 (2) 口述 学習意欲、学習能力等について行う。
	ⅠとⅡとⅢ (2名)				(1) 小論文 化学を中心とする自然科学について論述を課す(英語の基礎学力を含む)。 (2) 口述 学習意欲、学習能力等について行う。
理学部 化学科	計 5名	○出願資格Ⅰ 大阪市立の高等学校に在学する者		合格者発表 平成 27 年 12 月 2 日(水)	
	Ⅰ (1名)	○出願資格Ⅱ 出願資格Ⅰ以外の者で、次の(1)(2)のいずれかに該当する者			
	ⅠとⅡ (2名)	(1)本人又は本人の保護者が、平成 27 年 4 月 1 日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者 (2)大阪市内の学校に在学する者			
理学部 生物学科	計 6名	○出願資格Ⅲ 出願資格Ⅰ、Ⅱ以外の者で、本人やその保護者の住所、学校所在地は限定されない	(1) 小論文 生物に関する基礎学力を問う。 (2) 口述 学習意欲、学習能力等について行う。		
	Ⅰ (2名)	*合格者の決定は、はじめに出願資格Ⅰより選抜し、次に 出願資格ⅠとⅡより選抜し、その次に 出願資格ⅠとⅡとⅢより選抜します(募集人員欄の( )内は内数)。			
	ⅠとⅡとⅢ (1名)	ただし、1 学校で推薦出来る人数は、募集学科 1 学科につき 2 名までとする。			
理学部 地球学科	計 3名	ただし、1 学校で推薦出来る人数は、募集学科 1 学科につき 2 名までとする。	(1) 小論文 「地球に関連する自然科学」・「英語」の基礎学力を問う。 (2) 口述 学習意欲、学習能力等について行う。		
	Ⅰ (1名)				
	ⅠとⅡとⅢ (2名)				
工学部 機械工学科 電子・物理工学科 電気情報工学科 化学バイオ工学科 建築学科 都市学科	各学科 1名 (計 6名)	平成 28 年 3 月卒業見込みの者で、次の(1)及び(2)に該当し、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できる者 (1) 大阪府内に所在する高等学校で、工業、農業及びこれらに類する職業教育を主とする学科に在籍する者 なお <b>在籍学科により出願可能な学科に制限(詳細は募集要項参照のこと)があります。</b> (2) 高等学校長が責任をもって推薦できる者(推薦要件詳細は募集要項参照のこと) ただし、1 つの高等学校で推薦できる人数は、募集学科 1 学科につき 1 名とする。同一人の複数学科への推薦は認めません。	大学入試センター試験を免除し、出願書類(調査書、高等学校長の推薦書、志望理由書)、小論文(志望各学科専門分野に関連する基礎的課題について論述する。論述に加えて、簡単なスケッチ、イラストや工作を要求することもある)及び口述(学習意欲及び適性に関して口頭試問を行う。なお、建築学科への出願者は建築製図あるいは建築構造設計などの成果物「作品あるいは設計図書など」を持参すること)を総合して判定する。	出願期間 平成 27 年 11 月 2 日(月) ～11 月 6 日(金)  選考期日 平成 27 年 11 月 21 日(土)  合格者発表 平成 27 年 12 月 4 日(金)	
工学部 建築学科	6名	次に掲げる基準をいずれも満たす者で、本学が指定する高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。)の学校長が推薦する者 (1) 本学が指定する高等学校を平成 28 年 3 月に卒業見込みの者 (2) 高等学校在学中の学業成績が一定基準以上の者 (詳細は指定高等学校宛に通知します)	大学入試センター試験を免除し、出願書類(調査書、高等学校長の推薦書、志望理由書)及び面接を総合して判定する。	出願期間 平成 27 年 11 月 2 日(月) ～11 月 6 日(金)  選考期日 平成 27 年 11 月 21 日(土)  合格者発表 平成 27 年 12 月 4 日(金)	

学部・学科	募集人員	出願要件	入試方法	備考
医学部 看護学科	推薦方式Ⅰ 2名  推薦方式Ⅱ 8名	平成28年3月卒業見込みの者で、次の(1)及び(2)に該当し、本学科が定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できる者 (1) 学力のみならず、人物、能力、資質等において特に優れ、学校長が責任をもって推薦できる者 (2) 本学を卒業後、看護職者として保健・医療及び社会福祉に貢献しようとする積極的な意思を有し、看護の実践分野で活躍できる者  (注)「高等学校、中等教育学校後期課程」以外の学校に在学する者は、本学において事前協議を行い、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合に出願できます。  【推薦方式Ⅰ(限定枠)】 次のいずれかに該当する者 ① 本人又は本人の保護者が平成27年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者 ② 本人の在学する学校が大阪市内にある者 ③ 大阪市立の学校に在学する者  【推薦方式Ⅱ(全国枠)】 前述の推薦方式Ⅰに該当しない者  (注) 推薦方式Ⅰで不合格となった者は、推薦方式Ⅱに該当する者と共に再度選抜します。  ※各学校において、複数名、推薦できます。	志望理由書等の出願書類及び大学入試センター試験の成績を総合して判定する。  ※大学入試センター試験の受験科目について <b>国語</b> 「国語」 <b>地理歴史・公民</b> 「世界史A」、「世界史B」、 「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目選択 <b>数学</b> 「数学Ⅰ・数学A」と (「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択)の計2科目 <b>理科</b> 「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択 <b>外国語</b> 「英語」、「ドイツ語」、 「フランス語」、「中国語」、 「韓国語」から1科目選択 (英語にはリスニングを含む) 5教科6科目	出願期間 平成27年 12月16日(水) ～12月22日(火)  合格者発表 平成28年 2月9日(火)
生活科学部 食品栄養科学科 居住環境学科 人間福祉学科	推薦方式Ⅰ  食品栄養科学科 2名  居住環境学科 2名  人間福祉学科 2名  推薦方式Ⅱ  食品栄養科学科 6名  居住環境学科 6名  人間福祉学科 10名	次の(ア)(イ)のいずれかに該当する者で、本学部が定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で下記の推薦方式Ⅰ又は推薦方式Ⅱに該当し、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できる者 (ア)「高等学校等」(注)を平成27年3月以降に卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者 (イ)「高等学校等」以外の学校を平成26年4月以降に卒業(修了)した者及び平成28年3月卒業(修了)見込みの者で、本学において「高等学校等」を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(本学において事前協議が必要)  (注) (ア)(イ)にいう「高等学校等」とは、日本国内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)、特別支援学校の高等部及び文部科学大臣が指定する教育機関をいいます。  【推薦方式Ⅰ(限定枠)】 次の(1)又は(2)のいずれかに該当し、学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、高等学校等の学校長が責任をもって推薦する者 (1) 次の①②のいずれかに該当する者 ① 平成26年4月以降に卒業(修了)した者 本人又は保護者が平成26年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者 ② 平成28年3月に卒業(修了)見込みの者 本人又は保護者が平成27年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者 (2) 大阪市立の高等学校等又は大阪市内にある高等学校等を卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの者  ※ 推薦方式Ⅰで不合格となった者は、推薦方式Ⅱに該当する者と共に再度選抜します。  【推薦方式Ⅱ(全国枠)】 上記推薦方式Ⅰに該当しないが、学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、高等学校等の学校長が責任をもって推薦する者  ※各学校において、複数名、推薦できます。	志望理由書等の出願書類及び大学入試センター試験の成績を総合して判定する。  ※大学入試センター試験の受験科目について <b>国語</b> 「国語」 <b>地理歴史・公民</b> 「世界史A」、「世界史B」、 「日本史A」、「日本史B」、 「地理A」、「地理B」、 「現代社会」、「倫理」、 「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目選択 ただし、人間福祉学科は「世界史A」、「日本史A」、「地理A」を除く。 <b>数学</b> 「数学Ⅰ・数学A」と (「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択)の計2科目 <b>理科</b> 「物理基礎」、「化学基礎」、 「生物基礎」、「地学基礎」から 2科目又は「物理」、「化学」、 「生物」、「地学」から1科目のいずれかを選択。 ただし、食品栄養科学科の志願者は「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択 <b>外国語</b> 「英語」 (英語にはリスニングを含む)	出願期間 平成27年 12月16日(水) ～12月22日(火)  合格者発表 平成28年 2月9日(火)

(3) 国際バカロレア入試・帰国生徒入試の概要

学部・学科	募集人員	出願要件	入試方法	備考
文学部	若干名	<p>&lt;国際バカロレア入試&gt; 次の(1)及び(2)に該当する者 (1)スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)を2014年4月から2016年3月までに授与された者もしくは授与される見込みの者で2016年3月31日までに18歳に達する者(1998年4月1日以前に生まれた者) ※見込みで合格した場合でも2016年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格取消となります。 (2)言語Aを日本語により履修した者。</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、筆答試験(小論文)、口述試験及び出願書類の内容を総合して判定する。</p>	<p>出願期間 2015年 10月19日(月) ～10月23日(金)  選考期日 2015年 11月21日(土)  合格者発表 2015年 12月11日(金)</p>
		<p>&lt;帰国生徒入試&gt; 日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、次の各号のいずれかに該当する者 (1)外国において学校教育における12年の課程を、2014年(平成26年)4月1日から2016年(平成28年)3月までに卒業又は卒業見込みの者で、最終学年を含め3年以上継続して外国の学校(日本の高等学校に相当する課程をいう)に在学した者。ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けた者とはみなさない。 (2)ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2014年又は2015年に取得した者で2016年3月31日までに18歳に達する者(1998年4月1日以前に生まれた者) (3)フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を2014年又は2015年に取得した者で2016年3月31日までに18歳に達する者(1998年4月1日以前に生まれた者)</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、筆答試験(小論文、※外国語)、口述試験及び出願書類の内容を総合して判定する。  ※外国語について「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国・朝鮮語」から1科目選択解答する。</p>	

(4) 社会人入試の概要

学部・学科	募集人員	出願要件	入試方法	備考
経済学部 経済学科	5名	<p>平成28年3月31日において次の1及び2の両条件を満たす者 1 満28歳以上の者 2 次のいずれかに該当すること (1)高等学校を卒業した者 (2)通常の課程により12年の学校教育を修了した者 (3)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 (5)文部科学大臣の指定した者 (6)高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、及び平成28年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む) (7)相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると、本学において認められた者(本学において事前協議が必要)</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容及び以下の選抜試験の成績を総合して判定する。 (1)筆答試験 「小論文」、「英語」(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱを出題範囲とする。) (2)口述試験 筆答試験の所定の科目をすべて受験した者に対して行う。</p>	<p>出願期間 平成28年 1月18日(月) ～1月22日(金)  選考期日 平成28年 2月25日(木) 26日(金)  合格者発表 平成28年 3月10日(木)</p>
医学部 看護学科 (学士・社会人)	5名	<p>次の(1)～(3)のすべてに該当する者 (1)次の①～③のいずれかに該当する者 ①大学入学資格を有し、平成28年3月末日をもって4年以上の社会人としての経験を有する者 ②大学を卒業した者又は平成28年3月までに卒業見込みの者 ③学校教育法第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者及び平成28年3月までに授与される見込みの者 (2)本学を卒業後、大阪府内の看護職者として保健・医療及び福祉に貢献しようという意志のある者 (3)看護師・准看護師・保健師・助産師いずれの資格(国家試験受験資格を含む)も有していない者</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容及び以下の選抜試験の成績を総合して判定する。 (1)筆答試験 「国語」(国語総合・現代文B)又は「数学」(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)から1教科選択。外国語「英語」(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱを出題範囲とする。) (2)口述試験 筆答試験の所定の科目をすべて受験した者に対して行う</p>	<p>出願期間 平成28年 1月18日(月) ～1月22日(金)  選考期日 平成28年 2月25日(木) 26日(金)  合格者発表 平成28年 3月10日(木)</p>

## 6 平成27年度 入試結果

### 【一般入試 入試結果】

#### (1)志願・受験・合格・入学者数等

【大阪市立大学】 単位: 人/倍/%

学部・学科	日程	募集 人員	志願者		受験者		合格者					入学手続者 (追加合格者は含まない)	追加 合格者	入学 辞退者	
			人数	倍率	人数	倍率	人数	割増率	現役	その他	現役率				
商学部	前	183	460 (171)	2.5	446 (167)	2.4	197 (80)	7.7	157 (68)	40 (12)	79.7	193 (79)	0 (0)	0 (0)	
	後	25	336 (97)	13.4	336 (97)	13.4	27 (5)	8.0	17 (3)	10 (2)	63.0	21 (3)	0 (0)	0 (0)	
	計	208	796 (268)	3.8	782 (264)	3.8	224 (85)	7.7	174 (71)	50 (14)	77.7	214 (82)	0 (0)	0 (0)	
経済学部	前	170	416 (93)	2.4	401 (90)	2.4	181 (37)	6.5	139 (29)	42 (8)	76.8	175 (37)	0 (0)	1 (1)	
	後・高得点	30	106 (12)	3.5	106 (12)	3.5	30 (3)	0.0	24 (2)	6 (1)	80.0	26 (3)	0 (0)	0 (0)	
	後・ユニーク	15	96 (29)	6.4	95 (29)	6.3	27 (8)	80.0	25 (8)	2 (0)	92.6	25 (7)	0 (0)	0 (0)	
	計	215	618 (134)	2.9	602 (131)	2.8	238 (48)	10.7	188 (39)	50 (9)	79.0	226 (47)	0 (0)	1 (1)	
法学部	前	145	402 (144)	2.8	390 (139)	2.7	153 (49)	5.5	135 (45)	18 (4)	88.2	149 (49)	0 (0)	0 (0)	
	後	20	333 (147)	16.7	147 (70)	7.4	22 (13)	10.0	17 (10)	5 (3)	77.3	17 (10)	0 (0)	0 (0)	
	計	165	735 (291)	4.5	537 (209)	3.3	175 (62)	6.1	152 (55)	23 (7)	86.9	166 (59)	0 (0)	0 (0)	
文学部	前	125	443 (291)	3.5	437 (285)	3.5	132 (93)	5.6	116 (85)	16 (8)	87.9	130 (91)	0 (0)	0 (0)	
	後	30	350 (221)	11.7	210 (131)	7.0	33 (13)	10.0	25 (10)	8 (3)	75.8	30 (12)	0 (0)	0 (0)	
	計	155	793 (512)	5.1	647 (416)	4.2	165 (106)	6.5	141 (95)	24 (11)	85.5	160 (103)	0 (0)	0 (0)	
理学部	前	数 学 科	18	62 (10)	3.4	61 (10)	3.4	20 (1)	11.1	16 (1)	4 (0)	80.0	20 (1)	0 (0)	0 (0)
		物 理 学 科	22	63 (10)	2.9	62 (10)	2.8	24 (4)	9.1	19 (4)	5 (0)	79.2	24 (4)	0 (0)	0 (0)
		化 学 科	25	59 (19)	2.4	58 (19)	2.3	31 (10)	24.0	19 (7)	12 (3)	61.3	30 (10)	0 (0)	0 (0)
		生 物 学 科	16	37 (15)	2.3	37 (15)	2.3	18 (8)	12.5	11 (6)	7 (2)	61.1	17 (7)	0 (0)	0 (0)
		地 球 学 科	12	34 (11)	2.8	33 (10)	2.8	15 (6)	25.0	8 (4)	7 (2)	53.3	13 (5)	0 (0)	0 (0)
		理 科 選 択	9	12 (3)	1.3	11 (3)	1.2	13 (1)	1.0	6 (1)	7 (0)	46.2	13 (1)	0 (0)	0 (0)
		計	102	267 (68)	2.6	262 (67)	2.6	121 (30)	18.6	79 (23)	42 (7)	65.3	117 (28)	0 (0)	0 (0)
	後	数 学 科	6	89 (7)	14.8	56 (5)	9.3	8 (0)	33.3	3 (0)	5 (0)	37.5	6 (0)	0 (0)	0 (0)
		物 理 学 科	7	136 (19)	19.4	81 (11)	11.6	14 (2)	100.0	11 (2)	3 (0)	78.6	8 (0)	0 (0)	0 (0)
		化 学 科	7	28 (10)	4.0	17 (6)	2.4	7 (3)	0.0	4 (1)	3 (2)	57.1	5 (2)	0 (0)	0 (0)
		生 物 学 科	6	60 (28)	10.0	28 (16)	4.7	11 (6)	83.3	7 (3)	4 (3)	63.6	7 (4)	0 (0)	0 (0)
		地 球 学 科	3	8 (0)	2.7	6 (0)	2.0	3 (0)	0.0	3 (0)	0 (0)	100.0	3 (0)	0 (0)	0 (0)
		計	29	321 (64)	11.1	188 (38)	6.5	43 (11)	48.3	28 (6)	15 (5)	65.1	29 (6)	0 (0)	0 (0)
		計	131	588 (132)	4.5	450 (105)	3.4	164 (41)	25.2	107 (29)	57 (12)	65.2	146 (34)	0 (0)	0 (0)
工学部	前	機 械 工 学 科	45	186 (11)	4.1	182 (11)	4.0	50 (4)	11.1	33 (4)	17 (0)	66.0	49 (4)	0 (0)	0 (0)
		電 子・物 理 工 学 科	33	105 (4)	3.2	105 (4)	3.2	36 (2)	9.1	28 (1)	8 (1)	77.8	35 (2)	0 (0)	0 (0)
		電 気 情 報 工 学 科	33	156 (13)	4.7	149 (12)	4.5	36 (3)	9.1	31 (3)	5 (0)	86.1	35 (3)	0 (0)	0 (0)
		化 学 バイオ 工 学 科	45	161 (52)	3.6	158 (51)	3.5	50 (16)	11.1	29 (11)	21 (5)	58.0	50 (16)	0 (0)	0 (0)
		建 築 学 科	21	84 (12)	4.0	84 (12)	4.0	22 (8)	4.8	13 (4)	9 (4)	59.1	21 (7)	0 (0)	1 (0)
		都 市 学 科	40	146 (16)	3.7	144 (16)	3.6	44 (2)	10.0	30 (1)	14 (1)	68.2	42 (1)	0 (0)	0 (0)
		計	217	838 (108)	3.9	822 (106)	3.8	238 (35)	9.7	164 (24)	74 (11)	68.9	232 (33)	0 (0)	1 (0)
	後	機 械 工 学 科	10	204 (12)	20.4	106 (5)	10.6	14 (3)	40.0	9 (3)	5 (0)	64.3	8 (1)	0 (0)	0 (0)
		電 子・物 理 工 学 科	8	87 (5)	10.9	54 (5)	6.8	14 (2)	75.0	11 (1)	3 (1)	78.6	4 (0)	2 (1)	0 (0)
		電 気 情 報 工 学 科	8	122 (11)	15.3	66 (4)	8.3	14 (1)	75.0	11 (1)	3 (0)	78.6	7 (0)	0 (0)	0 (0)
		化 学 バイオ 工 学 科	10	68 (24)	6.8	34 (14)	3.4	13 (6)	30.0	9 (5)	4 (1)	69.2	10 (5)	0 (0)	1 (0)
		建 築 学 科	6	113 (28)	18.8	81 (18)	13.5	9 (2)	50.0	4 (0)	5 (2)	44.4	7 (2)	0 (0)	0 (0)
		都 市 学 科	9	146 (26)	16.2	98 (21)	10.9	15 (4)	66.7	12 (4)	3 (0)	80.0	11 (3)	0 (0)	0 (0)
		計	51	740 (106)	14.5	439 (67)	8.6	79 (18)	54.9	56 (14)	23 (4)	70.9	47 (11)	2 (1)	1 (0)
計	268	1,578 (214)	5.9	1,261 (173)	4.7	317 (53)	18.3	220 (38)	97 (15)	69.4	279 (44)	2 (1)	2 (0)		
医学部	前	医 学 学 科	95	308 (86)	3.2	280 (79)	2.9	95 (25)	0.0	35 (11)	60 (14)	36.8	95 (25)	0 (0)	0 (0)
		看 護 学 科	40	155 (140)	3.9	143 (130)	3.6	44 (41)	10.0	32 (31)	12 (10)	72.7	43 (40)	0 (0)	0 (0)
	計	135	463 (226)	3.4	423 (209)	3.1	139 (66)	3.0	67 (42)	72 (24)	48.2	138 (65)	0 (0)	0 (0)	
生活科学部	前	食 品 栄 養 学 科	27	110 (94)	4.1	99 (84)	3.7	27 (24)	0.0	24 (23)	3 (1)	88.9	26 (23)	1 (1)	0 (0)
		居 住 環 境 学 科	35	119 (96)	3.4	109 (87)	3.1	37 (28)	5.7	29 (24)	8 (4)	78.4	36 (27)	0 (0)	0 (0)
		人 間 福 祉 学 科	36	101 (81)	2.8	89 (72)	2.5	38 (30)	5.6	31 (25)	7 (5)	81.6	36 (29)	0 (0)	0 (0)
	計	98	330 (271)	3.4	297 (243)	3.0	102 (82)	4.1	84 (72)	18 (10)	82.4	98 (79)	1 (1)	0 (0)	
合計	前	1,175	3,619 (1,372)	3.1	3,478 (1,306)	3.0	1,263 (472)	7.5	941 (388)	322 (84)	74.5	1,232 (461)	1 (1)	2 (1)	
	後	200	2,282 (676)	11.4	1,521 (444)	7.6	261 (71)	30.5	192 (53)	69 (18)	73.6	195 (52)	2 (1)	1 (0)	
	合計	1,375	5,901 (2,048)	4.3	4,999 (1,750)	3.6	1,524 (543)	10.8	1,133 (441)	391 (102)	74.3	1,427 (513)	3 (2)	3 (1)	

注1 ( )内は女子で内数。

2 第1段階選抜不合格者は、医学部医学科10名、法学部後期日程39名。

3 入学手続者欄は、当初合格者の入学手続者数で、追加合格者は含まない。

4 追加合格者は、入学手続者。

5 入学辞退者は、入学手続後の辞退者。

6 表中に記載はないが、センター試験の本学指定科目を受験していない為失格になった者は、2名。

## (2)最高・最低・平均点表(合格者)

【大阪市立大学】 単位:点

学部・学科名	日程	大学入試センター試験			個別学力検査等			総 点			配 点			
		最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	センター	個別	総 点	
商 学 部	前	418.5	332.8	376.4	358.6	222.4	268.8	775.4	612.9	645.2	500	500	1000	
	後	536.4	496.2	508.1	—	—	—	536.4	496.2	508.1	600	—	600	
経済学部	前	387.0	288.8	330.8	342.8	201.0	242.9	729.6	540.4	573.6	450	450	900	
	高得点 ユニーク	後	490.9	376.7	431.0	—	—	—	490.9	376.7	431.0	550	—	550
		後	362.4	287.1	318.9	—	—	—	362.4	287.1	318.9	450	—	450
法 学 部	前	775.0	612.4	685.0	411.0	234.0	309.4	1132.2	946.6	994.4	900	600	1500	
	後	153.7	123.0	138.8	198.0	158.0	178.2	329.0	307.0	317.0	180	300	480	
文 学 部	前	380.7	310.7	341.6	270.0	183.0	226.2	638.0	546.5	567.8	450	400	850	
	後	381.7	320.4	345.6	293.0	200.0	242.8	635.8	567.2	588.3	450	400	850	
理 学 部	前	数 学 科	384.7	316.3	343.9	348.0	249.0	282.7	717.7	578.1	626.5	450	500	950
		物 理 学 科	382.1	307.4	338.8	367.0	224.0	277.5	713.1	555.7	616.3			
		化 学 科	398.2	301.8	348.2	371.0	218.0	269.6	752.8	558.8	617.8			
		生 物 学 科	373.8	319.4	346.7	332.0	239.0	275.8	686.2	582.4	622.5			
		地 球 学 科	346.7	316.0	329.1	309.0	222.0	265.1	641.5	561.2	594.2			
		理 科 選 択	354.1	305.5	331.8	296.0	203.0	240.5	650.1	548.9	572.3			
	後	数 学 科	479.0	341.0	418.6	375.0	265.0	320.8	799.2	704.0	739.3	500	500	1000
		物 理 学 科	361.5	293.8	333.7	383.0	270.0	319.7	718.2	626.8	653.4	400	400	800
		化 学 科	648.6	547.0	612.8	256.0	210.0	239.7	904.6	792.0	852.5	700	300	1000
		生 物 学 科	534.8	472.2	508.3	361.0	248.0	291.9	895.8	761.0	800.3	600	400	1000
地 球 学 科	341.3	293.0	309.4	350.0	251.0	302.0	691.3	544.9	611.4	400	400	800		
工 学 部	前	機 械 工 学 科	347.3	268.9	304.3	423.8	283.5	341.8	732.0	605.5	646.2	400	600	1000
		電 子 ・ 物 理 工 学 科	324.5	281.2	299.5	380.0	274.0	316.9	680.9	596.6	616.4			
		電 気 情 報 工 学 科	340.8	264.3	306.5	406.5	287.0	333.8	747.3	601.1	640.3			
		化 学 バイオ工 学 科	335.9	279.8	303.8	382.0	292.8	329.8	717.9	602.5	633.6			
		建 築 学 科	331.2	285.5	302.0	381.8	286.3	328.5	674.3	598.2	630.5			
		都 市 学 科	326.3	273.3	295.2	390.8	280.0	316.2	697.0	589.8	611.3			
	後	機 械 工 学 科	185.4	162.0	171.7	137.0	107.0	121.8	318.4	279.1	293.5	200	200	400
		電 子 ・ 物 理 工 学 科	183.6	149.4	173.1	140.0	92.0	114.1	321.5	274.3	287.2	200	200	400
		電 気 情 報 工 学 科	178.2	154.6	169.7	150.0	94.0	119.7	327.6	271.4	289.4	200	200	400
		化 学 バイオ工 学 科	264.6	207.0	245.4	144.0	85.0	123.7	395.2	349.6	369.1	300	200	500
		建 築 学 科	187.1	155.6	170.5	133.0	104.0	118.0	310.6	274.6	288.5	200	200	400
		都 市 学 科	186.1	161.2	169.6	160.0	91.0	113.9	324.2	272.9	283.5	200	200	400
医 学 部	前	医 学 科	635.0	551.2	592.9	696.5	502.5	577.2	1296.0	1106.0	1170.1	650	800	1450
		看 護 学 科	368.3	310.1	338.0	202.5	138.8	177.2	547.1	494.1	515.2	450	300	750
生 活 科 学 部	前	食 品 栄 養 学 科	415.1	367.0	393.8	326.3	279.0	298.9	740.1	673.9	692.8	500	450	950
		居 住 環 境 学 科	440.1	341.5	378.9	206.3	153.0	177.0	621.6	523.1	555.9			
		人 間 福 祉 学 科	411.1	348.7	380.0	213.0	120.0	157.5	584.6	503.0	537.5			

注 合格者の決定は、平成27年度大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して行いました。

本データは、当初合格者のデータをまとめたもので、追加合格者は含んでいません。

## (3)入学志願者数推移表 (過去3年間)

単位：人/倍

学部・学科名	日程	平成27年度			平成26年度			平成25年度			
		募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率	
商学部	前	183	460	2.5	183	479	2.6	183	444	2.4	
	後	25	336	13.4	25	165	6.6	25	165	6.6	
経済学部	前	170	416	2.4	170	518	3.0	170	429	2.5	
	後・高得点	30	106	3.5	30	256	8.5	30	246	8.2	
	後・ユニーク	15	96	6.4	15	91	6.1	15	69	4.6	
法学部	前	145	402	2.8	145	389	2.7	145	383	2.6	
	後	20	333	16.7	20	371	18.6	20	355	17.8	
文学部	前	125	443	3.5	125	428	3.4	125	482	3.9	
	後	30	350	11.7	30	313	10.4	30	325	10.8	
理学部	前	数 学 科	18	62	3.4	18	80	4.4	18	68	3.8
		物 理 学 科	22	63	2.9	22	92	4.2	22	63	2.9
		化 学 科	25	59	2.4	25	108	4.3	25	107	4.3
		生 物 学 科	16	37	2.3	16	70	4.4	16	56	3.5
		地 球 学 科	12	34	2.8	12	31	2.6	10	38	3.8
		理 科 選 択	9	12	1.3	9	25	2.8	9	13	1.4
		前期計	102	267	2.6	102	406	4.0	100	345	3.5
	後	数 学 科	6	89	14.8	6	116	19.3	6	142	23.7
		物 理 学 科	7	136	19.4	7	118	16.9	7	170	24.3
		化 学 科	7	28	4.0	7	84	12.0	7	97	13.9
		生 物 学 科	6	60	10.0	6	79	13.2	5	67	13.4
		地 球 学 科	3	8	2.7	3	20	6.7	3	30	10.0
		後期計	29	321	11.1	29	417	14.4	28	506	18.1
		工学部	前	機 械 工 学 科	45	186	4.1	45	179	4.0	45
電 子 ・ 物 理 工 学 科	33			105	3.2	33	82	2.5	33	123	3.7
電 気 情 報 工 学 科	33			156	4.7	33	137	4.2	33	144	4.4
化 学 バイオ工 学 科	45			161	3.6	45	124	2.8	45	204	4.5
建 築 学 科	21			84	4.0	21	99	4.7	21	107	5.1
都 市 学 科	40			146	3.7	40	81	2.0	40	143	3.6
前期計	217			838	3.9	217	702	3.2	217	935	4.3
後	機 械 工 学 科		10	204	20.4	10	262	26.2	10	222	22.2
	電 子 ・ 物 理 工 学 科		8	87	10.9	8	154	19.3	8	177	22.1
	電 気 情 報 工 学 科		8	122	15.3	8	189	23.6	8	205	25.6
	化 学 バイオ工 学 科		10	68	6.8	10	54	5.4	10	59	5.9
	建 築 学 科		6	113	18.8	6	195	32.5	6	150	25.0
	都 市 学 科		9	146	16.2	9	111	12.3	9	135	15.0
	後期計		51	740	14.5	51	965	18.9	51	948	18.6
医学部	前	医 学 科	95	308	3.2	92	335	3.6	92	418	4.5
		看 護 学 科	40	155	3.9	40	161	4.0	40	175	4.4
		前期計	135	463	3.4	132	496	3.8	132	593	4.5
生活科学部	前	食 品 栄 養 学 科	27	110	4.1	27	109	4.0	27	117	4.3
		居 住 環 境 学 科	35	119	3.4	35	131	3.7	35	138	3.9
		人 間 福 祉 学 科	36	101	2.8	36	80	2.2	36	131	3.6
		前期計	98	330	3.4	98	320	3.3	98	386	3.9
総合計	前	1,175	3,619	3.1	1,172	3,738	3.2	1,170	3,997	3.4	
	後	200	2,282	11.4	200	2,578	12.9	199	2,614	13.1	
	総計	1,375	5,901	4.3	1,372	6,316	4.6	1,369	6,611	4.8	

注 医学部、生活科学部は、後期日程を実施していません。

参考:高校都道府県別 志願者・入学者数調

単位:人

都道府県名	志願者数	入学者数	都道府県名	志願者数	入学者数
北海道	13 (5)	1 (0)	滋賀	120 (36)	41 (12)
青森	0 (0)	0 (0)	京都	317 (119)	75 (25)
岩手	0 (0)	0 (0)	大阪	3,063 (1,053)	663 (240)
宮城	7 (1)	1 (0)	兵庫	820 (285)	238 (88)
秋田	3 (1)	1 (0)	奈良	657 (198)	168 (53)
山形	0 (0)	0 (0)	和歌山	184 (78)	58 (26)
福島	1 (1)	0 (0)	鳥取	18 (6)	4 (0)
茨城	5 (1)	1 (0)	島根	10 (2)	4 (2)
栃木	0 (0)	0 (0)	岡山	40 (15)	14 (3)
群馬	5 (4)	0 (0)	広島	72 (31)	18 (9)
埼玉	7 (1)	0 (0)	山口	17 (2)	7 (1)
千葉	14 (3)	1 (0)	徳島	26 (16)	6 (3)
東京	23 (11)	5 (4)	香川	28 (14)	9 (6)
神奈川	10 (1)	1 (0)	愛媛	18 (4)	6 (2)
新潟	2 (2)	1 (1)	高知	21 (8)	6 (2)
富山	5 (3)	0 (0)	福岡	30 (13)	3 (1)
石川	23 (9)	8 (2)	佐賀	7 (2)	3 (1)
福井	42 (18)	10 (7)	長崎	14 (5)	3 (3)
山梨	6 (0)	2 (0)	熊本	17 (9)	5 (3)
長野	11 (6)	1 (1)	大分	5 (1)	3 (1)
岐阜	20 (9)	7 (2)	宮崎	11 (3)	4 (2)
静岡	33 (12)	7 (3)	鹿児島	10 (4)	1 (0)
愛知	93 (32)	19 (4)	沖縄	9 (3)	2 (0)
三重	47 (17)	18 (7)	その他	17 (4)	2 (0)
			合計	5,901 (2,048)	1,427 (514)

注1 ( )内は女子で内数。

注2 都道府県欄のその他は高等学校卒業程度認定試験合格者等による出願。

【過去問題について】

一般入試の過去問題については、個人の方への配付はしていませんので、市販の参考書等をご利用ください。

その他入試については、学生サポートセンター各学部教務担当で閲覧できます。

詳細は、学生サポートセンター各学部教務担当にお問い合わせください。

## 【その他入試 入試結果】

専門学科・総合学科卒業生、推薦、帰国生徒、社会人（学士・社会人含む）入試における志願・受験・合格・入学者数

単位：人

### 1 専門学科・ 総合学科卒業生

学部・学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
商学部	6	8 (2)	8 (2)	5 (1)	5 (1)

( )内は女子で内数

### 2 推 薦

学部・学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数		
商学部	6	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)		
理学部	物理学科	3	15 (2)	15 (2)	3 (1)	3 (1)	
	化学科	5	20 (5)	20 (5)	6 (1)	6 (1)	
	生物学科	6	18 (8)	18 (8)	6 (2)	6 (2)	
	地球学科	3	8 (5)	8 (5)	4 (4)	4 (4)	
理学部計	17	61 (20)	61 (20)	19 (8)	19 (8)		
工学部	機械工学科	1	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
	電子・物理工学科	1	2 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	
	電気情報工学科	1	2 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	
	化学バイオ工学科	1	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
	建築学科	1	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
	都市学科	1	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
	(指定校) 建築学科	6	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	
工学部計	12	14 (1)	14 (1)	12 (1)	12 (1)		
医学部看護学科	限定枠	2	21 (20)	21 (20)	2 (2)	2 (2)	
	全国枠	8	53 (51)	53 (51)	8 (7)	8 (7)	
医学部看護学科計	10	74 (71)	74 (71)	10 (9)	10 (9)		
生活科学部	食品栄養科学科	限定枠	2	15 (15)	15 (15)	2 (2)	2 (2)
		全国枠	6	69 (64)	69 (64)	6 (6)	6 (6)
	居住環境学科	限定枠	2	6 (6)	6 (6)	2 (2)	2 (2)
		全国枠	6	37 (32)	37 (32)	6 (5)	6 (5)
	人間福祉学科	限定枠	2	10 (9)	10 (9)	2 (2)	2 (2)
		全国枠	7	34 (26)	34 (26)	7 (6)	7 (6)
生活科学部計	25	171 (152)	171 (152)	25 (23)	25 (23)		
推薦計	70	327 (250)	327 (250)	73 (47)	73 (47)		

( )内は女子で内数

### 3 帰国生徒

学部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
文学部	若干名	6 (3)	6 (3)	5 (2)	2 (0)

( )内は女子で内数

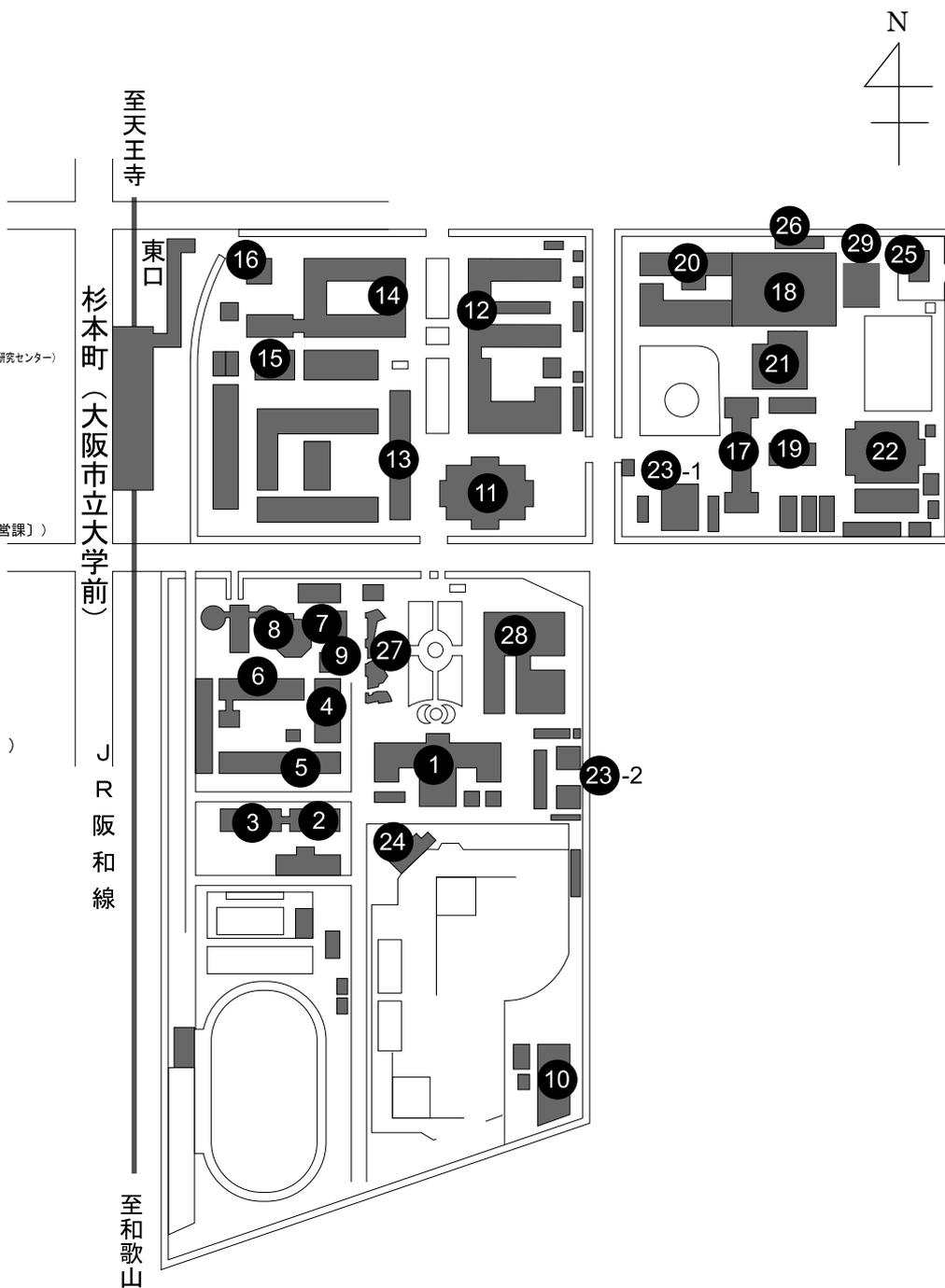
### 4 社会人

学部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
経済学部	5	4 (1)	3 (1)	2 (1)	2 (1)
医学部 看護学科 (学士・社会人)	5	13 (11)	11 (9)	4 (3)	4 (3)
社会人計	10	17 (12)	14 (10)	6 (4)	6 (4)

( )内は女子で内数

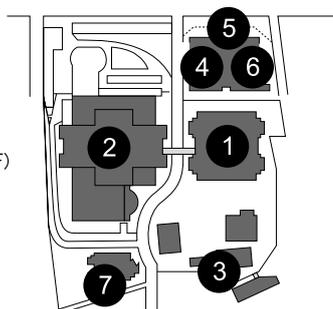
### ■ 杉本キャンパス

- ① 1号館 (事務室〔職員課、財務課、管理課、学務企画課、研究支援課〕)
- ② 商学部棟
- ③ 経済学部棟
- ④ 法学部棟
- ⑤ 文学部棟
- ⑥ 経済研究所棟 (創造都市研究科、人権問題研究センター、証券研究センター)
- ⑦ 都市研究プラザ
- ⑧ 田中記念館
- ⑨ 保健管理センター
- ⑩ 河海工学実験場
- ⑪ 学術情報総合センター (大学史資料室、事務室〔企画総務課、学術情報総合センター運営課〕)
- ⑫ 理学部棟
- ⑬ 工学部棟
- ⑭ 生活科学部棟
- ⑮ 工作技術センター
- ⑯ 心理臨床室
- ⑰ 2号館
- ⑱ 全学共通教育棟 (事務室〔学務企画課〕)
- ⑲ 4号館
- ⑳ 基礎教育実験棟
- ㉑ 第1体育館
- ㉒ 第2体育館
- ㉓-1 第1学生ホール
- ㉓-2 第2学生ホール
- ㉔ 硬式野球場スタンド
- ㉕ ゲストハウス
- ㉖ 新産業創生研究センター
- ㉗ 高原記念館
- ㉘ 学生サポートセンター
- ㉙ 共通研究棟



### ■ 阿倍野キャンパス

- ① 医学部学舎
- ② 附属病院
- ③ 医学部南館
- ④ 医学情報センター (6F)
- ⑤ 医療研修センター (7~9F)
- ⑥ 学術情報総合センター 医学分館 (8~9F)
- ⑦ 医学部看護学科学舎





各学部等の所在地・電話番号等（問い合わせ先）

杉本 （医学部以外） キャンパス	● 所在地	〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号			
	● 交通機関	JR阪和線「杉本町（大阪市立大学前）」駅下車、東口からすぐ 地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、4号出口から南西へ徒歩約15分			
	● 電話番号	商学部	06-6605-2201	理学部	06-6605-2504
		経済学部	06-6605-2251	工学部	06-6605-2653
		法学部	06-6605-2303	生活科学部	06-6605-2803
		文学部	06-6605-2353		

阿倍野 （医学部） キャンパス	● 所在地	【医学科】〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1丁目4番3号 【看護学科】〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号			
	● 交通機関	JR・地下鉄「天王寺」駅 又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅下車、西へ徒歩約10分			
	● 電話番号	医学科	06-6645-3611	看護学科	06-6645-3511

受付時間 月～金曜日（祝日を除く）9:00～17:00  
（ただし、12:00～12:45を除く）



大阪市立大学

OSAKA CITY UNIVERSITY

大学運営本部 入試室

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133

平成27年7月発行